学校法人菅原学園　専門学校デジタルアーツ東京　基本情報

（1）学校の概要、目標及び計画

◇設置者
学校法人菅原学園

◇所在地
東京都豊島区西池袋２－３８－８

◇連絡先
TEL　０３－５９９２－５８００（代表）
FAX　０３－５９９２－８２５１

◇理事長　　**菅原　一博**

◇校　長　　**菅原　崇博**

◇菅原学園グループ
専門学校デジタルアーツ東京
専門学校デジタルアーツ仙台
専門学校仙台総合医療大学校
仙台総合ビジネス公務員専門学校
仙台総合ペット専門学校
幼稚園型認定こども園　こどもの国幼稚園
幼稚園型認定こども園　鶴ヶ谷幼稚園
鶴ヶ谷マードレ保育園
至誠館大学

◇学園の沿革
１９４９年　仙台簿記学校（現：仙台総合ビジネス公務員専門学校）　設立許可
１９５６年　財団法人菅原学園　仙台経理専門学校に改称
１９６０年　学校法人菅原学園　認可
１９７５年　仙台電子専門学校（現：専門学校デジタルアーツ仙台）　開校
１９８３年　総合学園「キャリア・カレッジ構想」スタート
１９８４年　仙台ビジネス専門学校（現：仙台総合ペット専門学校）　開校
１９９１年　日本情報ビジネス専門学校　新宿区高田馬場に開校
　　こどもの国幼稚園　開園
１９９３年　日本情報ビジネス専門学校新校舎　豊島区西池袋に完成・移転
１９９５年　仙台福祉専門学校（現：仙台保健福祉専門学校）　開校
２０００年　日本情報ビジネス専門学校を専門学校デジタルアーツ東京に校名変更
２００４年　鶴ヶ谷マードレ保育園　開園
２０１９年　学校法人菅原学園　至誠館大学　認可

２０２４年　仙台保健福祉専門学校、専門学校仙台総合医療大学校に校名変更
こともの国幼稚園、幼稚園型認定こども園 こどもの国幼稚園に移行
学園創立７５周年
２０２５年　専門学校デジタルアーツ仙台　新校舎完成
鶴ケ谷幼稚園、幼稚園型認定こども園 鶴ケ谷幼稚園に移行

◇学校の教育目標

本校は、学校教育法に基づく教育機関として、多様化、高度化し変遷する産業及び社会構造の変化に対応するデザインや音楽、演劇・情報技術（ＩＴ）・ビジネスの各分野に関する理論とその実践応用の教授を行う。
かかる教育目的の実現により、国家、地域社会ならびに産業の発展に寄与する実務に即応できる人材と自由かつ創造性に富む人間の育成を使命とする。

◇重点的に取り組むことが必要な目標や計画

本校の各分野は、制作会社におけるシステム再構築やデジタル技術の進歩、プロダクション等におけるニーズの変革が顕著になっている。この動向に対応すべくこれまでに築き上げた企業や業界との関係を使い、情報交換を行い次代を担うクリエーターやアーティストを育成することの出来るカリキュラム及び教育システムを更に向上させていく。また、これまで取り組んでいる人間力を向上させるためにより具体的な施策を策定していく。

（2）各学科等の教育

◇教科目の評定（全学科共通）

・教科目の認定基準は、成績評価および出席率をもって認定します。
・各教科目の成績評価はＡ・Ｂ・Ｃ・Ｄの４段階とし、Ｃ以上を合格として認定します。
・出席率が７５％以上に満たない場合は、原則としてその教科目を不認定とします。

◇進級・卒業の認定（全学科共通）

・進級の認定は、各課程のカリキュラム表に定められた当該年度の教科目を履修し、所定の教科を取得し、かつ、進級判定会議に諮り、校長が学科、学年の修了を認定します。
・卒業の認定は、各課程のカリキュラム表に定められた教科目を履修し、所定の教科を取得し、かつ、卒業判定会議に諮り、校長がその学科の卒業を認定します。

◇授業時間（全学科共通）

授業日は月曜日から金曜日の週５日制を実施、１日の講義の時間帯は次のとおりです。

第１時限　　９：１０～１０：４０
第２時限　１０：５０～１２：２０
第３時限　１３：００～１４：３０
第４時限　１４：４０～１６：１０
第５時限　１６：２０～１７：５０

◇学期の始期・終期（全学科共通）

［前期］４月１日～９月３０日　　［後期］１０月１日～翌３月３１日

（3）教職員

令和６年度　専門学校デジタルアーツ東京　教員数

◇教職員数

教員　９９名　　職員　８名

（4）キャリア教育・実践的職業教育

◇デビュー・就職指導体制

キャリアサポートセンターをはじめ、各学科長・担任が連携を図り、求人企業、インターンシップの開拓や就職活動支援を行っています。設置学科に該当する業界ごとにデビュー、就職の活動方法が違います。各業界に合わせた指導体制を整えています。履歴書の書き方、ポートフォリオの作成方法、オーディション対策、模擬面接等、デビュー・就職活動に必須な技術・知識を身につける指導を行っています。
また、定期的にデビュー・就職実績企業の訪問、講師やＯＢ・ＯＧとも連携を図り、多方面から“現場”の情報を得ています。

◇職業実践教育

デビュー・就職先での仕事に直結する技術・知識を習得できるように、教育課程編成委員会からの提言を中心に各業界の企業や講師の意見を学内で協議し、カリキュラムの設定、教材の選定、専門技術の指導方法等を毎年検討し、見直しをしています。合わせて、授業の一環として、一つの作品を他学科と連携し制作する「コラボレーション」を実施、学内に各業界の制作現場と同様の環境を整えています。
また、各企業、プロデビューしている方を招いた特別講義、業界セミナー等を実施しています。

◇キャリア教育

日頃の授業から、各業界で“生きていける力”を身につけるために技術・知識の習得だけではなく、社会における一般常識、マナー等を指導しています。
また、豊島区を中心とした地域社会と連携する活動を行い、社会性向上を図っています。

（5）様々な教育活動・教育環境

◇キャンパスライフ

本校では、複数の学科を揃え、それぞれの分野で日々、技術・知識の向上に努めています。学生達が学校の内外で交流し、互いに刺激し合い切磋琢磨しています。

◇施設・設備

学ぶカリキュラムごとにプロユースな最先端のデジタル機器を完備しています。それらの設備を少人数制で指導します。

◇イベント情報

本校では、各業界との連携により、様々なイベントを企画・実施しています。

（6）学生の生活支援

◇学習・生活指導、学生相談

担任が学習、進路、学生生活等の指導を責任を持って行う他、就職指導はキャリアサポートセンターが担当します。留学生への支援は専門の国際交流課が担当します。

◇メンタルヘルスケア

学生からの様々な相談については、基本まず担任が担当します。また、スクールカウンセラーが定期的に勤務しており、メンタル面を始めとした“心のサポート”を行っています。場合によっては、校医との連携を図り、医療機関への紹介等も行います。

（７）学生納付金・修学支援

◇納付金

初年度（１年次）　１３６万円　　２年次　１２４万円　　総額　２６０万円

◇学費支援制度

特待生制度、奨学生制度、クリエイティブ優遇制度、各種優遇制度、
高等教育の修学支援新制度、日本学生支援機構奨学金制度、国の教育ローン、学園提携教育ローン

●奨学金制度の予算と実績　【２０２５年度（令和７年度）】

【予算】

給付額	年間２４０，０００円
支給期間	２年間
対象人数	菅原学園全体で３０名程度
備考	奨学金の返還義務はありません（中途退学者を除く）

【実績】

年間支給額合計　２名　　４８０，０００円

１年生	２名	４８０，０００円
２年生	０名	０円

（８）学校の財務

◇貸借対照表・収支計算書・財産目録・事業活動・監査報告書については以下の URL に掲載

【財務諸表等（2025 年度）】

https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2026/zaimu2025.pdf

（９）学校評価

◇自己評価については以下の URL に掲載

【学校自己評価報告書（2024 年度）】

https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2025/self-evaluation2024.pdf

◇学校関係者評価については以下の URL に掲載

【学校関係者評価報告書（2025 年度）】

https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2025/parties-evaluation2025.pdf